

第1号様式（第8条関係）

ブロック塀等点検表

該当する塀の構造の点検表にレ点を記入し、点検項目ごとに、点検結果が適合の場合は適合の欄に不適合又は不明の場合は不適合（不明を含む。）欄にレ点を記入してください。

□補強コンクリートブロック造 点検表

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合（不明を含む。）
① 高さ	2.2メートル以下		
② 壁の厚さ	高さ2メートルを超える塀で15センチメートル以上		
	高さ2メートル以下の塀で10センチメートル以上		
③ 鉄筋	塀の中に直径9ミリメートル以上の鉄筋が、縦横とも80センチメートル間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれ鍵掛けされている。		
④ 控壁 (高さが1.2メートルを超えるとき)	塀の長さ3.4メートル以下ごとに、直径9ミリメートル以上の鉄筋が入った控壁が塀の高さの5分の1以上突出している。		
⑤ 基礎 (高さが1.2メートルを超えるとき)	丈が35センチメートル以上で根入れ深さが30センチメートル以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある。		
⑥ 傾き、ひび割れ	全体的に傾いていない、1ミリメートル以上のひび割れない。		
⑦ ぐらつき	人の力でぐらつかない。		
⑧ その他	塀が土留め壁を兼ねていない。 玉石積み擁壁等の上でない。		

□組積造（れんが造、石造、鉄筋のないコンクリートブロック造）の塀 点検表

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合（不明を含む。）
① 高さ	1.2メートル以下		
② 壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の10分の1以上		
③ 鉄筋	—	—	—
④ 控壁	塀の長さ4メートル以下ごとに、壁の厚さの1.5倍以上突出している。		
⑤ 基礎	根入れ深さが20センチメートル以上ある。		
⑥ 傾き、ひび割れ	全体的に傾いていない、1ミリメートル以上のひび割れない。		
⑦ ぐらつき	人の力でぐらつかない。		
⑧ その他	塀が土留め壁を兼ねていない。 玉石積み擁壁等の上でない。		

※ 8項目のうち、1つでも不適合があれば、安全対策が必要です。